

農作業の安全と

農業機械の盗難防止

ACTIVE KUMIAI

山梨県農業機械商業協同組合

山梨県農業機械商業協同組合(岩間英雄理事長)は、最近多発している農作業事故の防止と農業機械の盗難防止に取り組んでいる。

近年、様々な農業機械の普及と農業従事者の高齢化などにより、機械の操作ミス、過信と慣れによる安易な作業が重大事故に結びついており、依然として農作業死亡事故が多く発生している。

農作業中の死亡事故は、全国で毎年約400件発生しており、そのうち農業機械による事故が約7割を占めている。

組合では農作業事故を防止するため、県、市町村、農業団体等の協力を得ながら、農業者に安全な農作業の推進を呼びかけている。特に、農作業事故防止として、「春の農作業安全確認運動」を3月から5月まで、事故の多い秋作業についても、「秋の農作業安全確認運動」として9月から10月まで、安全対策の徹底を図る運動を実施し、組合員に対し啓発活動などを行っている。

さらに、農業者が保有するトラクター等の農業機械の盗難が多数発生していることから、一般社団法人日本農業機械化協会が平成25年1月から運用している農業機械盗難被害情報共有システムで、農業機械化団体、メーカー、農機流通団体などと連携し、盗難の被害のあった農業機械の発見、盗難事故の未然防止に取り組んでいる。

盗難被害にあった農業機械情報を共有すること、被害のあった農業機械の転売を業界挙げて取り組みやすい環境作りにくい環境作りを行い、犯罪抑止力に繋げていくことにしている。

